

第23回 ちゅうでん教育振興助成（2023年度）

小・中学校の部 報告書資料

学校名・団体名	佐渡市立畑野小学校
コース	学校支援コース
活動・研究のテーマ	学校を拠点にした地域住民主体のコミュニティ創出
〈活動・研究の意義および活動報告〉	
1 はじめに 「子どもたちには、佐渡畑野に愛着と誇りをもってほしい。」「朱鷺のごとく羽ばたいた後、再び畑野に帰ってくる子どもたちを育てたい。」その一念で本実践に着手した。 当事者意識をもち、主体的に学校を拠点にしたコミュニティに参画する地域住民の後ろ姿を見た子どもたちは、社会の一員としての自覚を育む。そして、「私たちの学校・地域は多様性に寛容で、地域住民が生きがいを持って暮らしている。」と、畑野地区に愛着と誇りを抱くものと確信している。	
2 学校を核とした地域づくり 佐渡市内の全義務教育諸学校には、コミュニティ・スクールが導入され、地域学校協働本部が校内に設置されている。コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進を図ることが求められていることから、この制度を活用して学校を拠点にした地域づくりを展開し、教育活動の充実を図っている。	
3 当校に創出したコミュニティ	
(1) 畑小サロン ※毎月第一・三火曜日 畑野地区の <u>高齢者が集う「お茶の間サロン」</u> の活動を校内で展開している。	
(2) 畑小アミー ※毎月三・四回 <u>障がいのある方が、「障がい者就労施設」</u> での活動を校内で展開したり、体育館で遊んだり、図書室で読書したりしている。	
(3) しめなわサロン ※毎週月曜日・火曜日 社会福祉協議会と佐渡文化財団の <u>就労支援を受けている方や病弱の方が、「しめ縄づくり」</u> の活動を行っている。	
(4) 畑小クックの日（誰でもクッキング） ※毎月第二水曜日 地域住民を対象にした料理教室兼コミュニティ・カフェを運営している。 畑野在住の <u>外国籍の方</u> にもお越しいただいている。	
(5) 畑小ネイルホット ※毎月第一木曜日 主に、 <u>在宅介護でケアしている方、ケアを受けている方、介護等でお悩みの方やお疲れの方</u> が、ネイルを施術してもらったり、カフェで交流したりしている。	
(6) ひだまり ※長期休業中 長期休業中に、高校生ボランティアや地域住民と一緒に勉強したり、遊んだりして交流を図っている。本活動は、畑野地区社会福祉協議会が主体となって活動している。	

(7) さどママトーク ※毎月三・四回

乳幼児を子育て中の保護者・地域住民の方が主体となって立ち上げた、ママさんの交流・親睦のためのコミュニティである。

(8) どんぶり広場 ※毎月一回（週休日）

「子ども食堂」のような活動である。子どもたちは、高校生ボランティアと一緒に遊んだり勉強したりした後にカレーを食べている。佐渡初のLGBTQ当事者の方のコミュニティにもなっている。

(9) キッズイングリッシュ ※毎月第一・三月曜日の放課後

地域コーディネーターとALT、地域住民ボランティアが主体となって、第1～3年生児童を対象に英語教室を開催している。

4 子どもたちへの教育的意義と効果

- (1) 大人との交流、地域との関わりを通して社会の一員としての自覚が醸成されている。
- (2) 評価者ではない地域住民や保護者のコミュニティが、子どもたちのサードプレイスとなり、子どもたちの心の安心・安定につながっている。
- (3) マイノリティ（社会的弱者・少数者）と言われている方との交流により、共生社会実現の重要性を認識している。
- (4) 憧れの対象である高校生・若者との交流を通して、将来への期待感が醸成されている。
- (5) 学校・家庭・地域の一体感が醸成され、学校への信頼感も高まる。
- (6) 専門的な知識やスキルをもつ方々からの指導・支援をいただき、多様な教育活動を展開している。

5 保護者・地域住民への影響

- (1) 未来を担う子どもたちとの交流が、元気と勇気を与えているようだ。
- (2) 保護者・地域住民同士の交流の場が新たに創出されている。
- (3) 「恩を送り合う」ことが、地域社会やコミュニティ内での生きがいに繋がっている。
- (4) 保護者・地域住民同士が、これからの地域コミュニティの在り方について模索するようになった。
- (5) 学校への関心が高まり、諸々の学校教育活動に参画するようになった。

6 おわりに

これら全てのコミュニティは、地域住民が主体的・自治的に運営している。

教職員には全く負担をかけてはならず、さらに教職員には教育活動に生かしてほしい等の話は一切していない。また、大勢の子どもたちは、休み時間になるとこれらのコミュニティに喜んで参加している。

子どもたちと地域住民の笑顔のために、そして佐渡畑野の明るい未来のために、学校を拠点にした地域総掛かりの地域づくりに邁進する。